

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 1 週(12 月 30 日～ 1 月 5 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

第 1 週は学校が冬休みに入ったため全体的に患者報告数は少なくなっていますが、学校等の冬休みが終了し、集団生活の機会が多くなると患者数が増大すると予想されます。体調管理に注意し、予防に努めましょう。

今週の概要

- 抗インフルエンザ薬耐性ウイルスについて
- 病原体(ウイルス)検出情報(12月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.32	(6.76)	↓	↓	↓	↘
2	インフルエンザ	0.76	(0.98)	↗	↓	↑	↑↑
3	RS ウイルス感染症	0.71	(2.15)	↓	↓	↓	→
4	水痘	0.24	(1.44)	↓	↓	↓	→
5	咽頭結膜熱	0.15	(0.62)	↓	↓	↓	↗

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 抗インフルエンザ薬耐性ウイルスについて ◆

12月に保健研究センターで検出したインフルエンザウイルスは、A(H1N1)pdm09型が3株、AH3型が1株、B型が1株でした。検出したA(H1N1)pdm09のうち2株について遺伝子塩基配列の解析を行った結果、薬耐感受性をもたらす遺伝子の変異は確認されませんでした。札幌市ではオセルタミビル耐性A(H1N1)pdm09ウイルスを6株検出したとの報告もあり、今後も当センターでは抗インフルエンザ薬耐性株サーベイランスを継続し、耐性株の動向には注視していく予定です。

《参考》2013/14シーズンに札幌市で検出された抗インフルエンザ薬耐性A(H1N1)pdm09ウイルス
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrs/4232-pr4081.html>

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(12月) ◆

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ロタ A			1		感染性胃腸炎(1)
ノロ GII	2	3	5		感染性胃腸炎(9)、乳児嘔吐下痢症(1)
エコー 11		1			感染性胃腸炎(1)
アデノ 1		1			感染性胃腸炎(1)
アデノ 3		1			咽頭結膜熱(1)
RS	1	2	1	1	細気管支炎(2)、インフルエンザ様疾患(2)、RSウイルス感染症(1)
インフルエンザ A(H1N1)pdm09	3				インフルエンザ様疾患(3)
インフルエンザ AH3	1				インフルエンザ様疾患(1)
インフルエンザ B	1				インフルエンザ様疾患(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 1 週 12 月 30 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部	
		奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3
インフルエンザ	41 (0.76)	1 (0.09)	6 (0.38)	4 (0.36)	19 (1.73)	9 (4.50)	2 (0.67)
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2
RSウイルス感染症	24 (0.71)	4 (0.57)	4 (0.40)	5 (0.71)	6 (0.86)		5 (2.50)
咽頭結膜熱	5 (0.15)	1 (0.14)			2 (0.29)		2 (1.00)
A群溶連菌咽頭炎	3 (0.09)				1 (0.14)	1 (1.00)	1 (0.50)
感染性胃腸炎	45 (1.32)	4 (0.57)	10 (1.00)	12 (1.71)	6 (0.86)	4 (4.00)	9 (4.50)
水痘	8 (0.24)	1 (0.14)	3 (0.30)		2 (0.29)		2 (1.00)
手足口病							
伝染性紅斑							
突発性発しん	2 (0.06)		1 (0.10)		1 (0.14)		
百日咳							
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.10)				
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1
急性出血性結膜炎							-
流行性角結膜炎							-
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0
細菌性髄膜炎							-
無菌性髄膜炎							-
マイコプラズマ肺炎							-
クラミジア肺炎							-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核 2件 (葛城 2件)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			3	1	3		1				1	6		1	2	3					21	21
	女			2	2	2	2	2	1	1	1			2	1	1	5		1	1		20	20
RSウイルス感染症	男	2	2	3	1	1	1															10	10
	女	4	5	2	2	1																14	14
咽頭結膜熱	男			1	1																	1	1
	女			1	1			1														4	4
A群溶連菌咽頭炎	男								1				2									2	2
	女																					1	1
感染性胃腸炎	男		5	5	1	2	3	3	1	1	1		5	1	1							29	29
	女	2		1	1	2		1	1	1	1		4	1	1							16	16
水痘	男			2	1			1														4	4
	女	1		2				1														4	4
手足口病	男																						
	女																						
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男			1	1																	2	2
	女																						
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						
	女							1														1	1
流行性耳下腺炎	男																						
	女																						
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

— H26 ▲ H25 □ H24 — 過去10年平均

